

8月22日(金) 後志羊蹄山 快晴/晴

○朝起きたら快晴、念願の後志羊蹄山に登った。

- ・4時起床。大分夜明けが遅くなったようだ。まだ真っ暗で空には月が輝いている。やったね、快晴だ！ 念願の後志羊蹄山に登るぞ。
- ・パンの朝食をとり昨日と同じ比羅夫登山口へ急ぐ。途中薄明るい青空にすっきりと聳える羊蹄山を見て感動した。これからあれに登るのだ。5時半に登山口に到着、すでに車が7台も止まっている。



倶知安コース登山口

急いで支度をして6時に登山開始。なにしろ標高差 1600m余、4時間余の登りが始まった。高度計を見ながら、あと 1000m、あと 700m と残り標高差を確かめながらゆっくりと登る。振り返ると真正面にニセコアンブリの名峰が聳えて見える。



中腹よりニセコアンブリを望む



← 羊蹄山山頂

- ・標高 1000m位のところで雲が湧いてきて視界が悪くなった。更に登り 1200m 位で雲の上に出て再び快晴の羊蹄山を仰ぎ見ることが出来た。外輪山の尾根へ出ると足下には大きな火口がパツクリと口を開けている。火口は大小2つありその縁を約半周した先に羊蹄山の頂が青空に鋭く尖って聳えている。山頂までの道は結構な距離とアップダウンがあり、ここまで 1500m 余も登ってきた体に最後の詰めは辛い。頂上は狭い岩場で一人立つのがやっと、タッチしただけで早々に下山に入った。ちょうど 10 時。



羊蹄山山頂のお釜（左上のピークが山頂）

- ・「山は早朝」の言葉通り、10時を過ぎると雲が湧きだし時々山頂が雲の中に入るようになってきた。
- ・真狩コースとの分岐でやっとな腰を下ろし、雲の中から時々顔を出す尖った山頂部分や足下に口を開ける大きな火口の壮大な眺めを見ながらおにぎりの食事にした。真狩コースを見ると火口外輪の尾根に出てから一度火口の底に下りてからまたこちらの尾根に登り直すようで、尾根に出てから山頂へ着くには最後の詰めがかなりきつそうだ。やはり比羅夫口を選んで良かった。同じ道を下るので下りも標高差 1600m ありひたすら下る。13時半に登山口駐車場に無事帰着。真夏の太陽がじりじり照りつけて暑い。駐車場にはキャンプ用の炊事場があり、まだ日が高いので、汗だらけのシャツやパンツ、積んできた洗濯物などの洗濯をしてゆっくりしてから今日の宿泊予定地の道の駅「ニセコビュープラザ」へ向かった。
- ・ニセコ駅前にある「綺羅の湯」で今日のハードな登山の疲れをゆっくりと癒す。なかなか良い湯だ。今日の後志羊蹄山といい念願だった羅臼岳といい、リベンジの富良野岳といい、全てが快晴に恵まれ、細かい計画無しでその時の状況で行動してきた今年の北海道山紀行は、私の判断・決断がすべて **Good!** すばらしい結果になった。計画ではこれから道南の山へ行く予定だが、ここでもう十分満足した。季節が秋になってきて花は無いし、登山者がめっきり減ってきたし、道南はヒグマが多い地方なので、あまり無理をせず今回はここでやめにし、道南はまたの機会に残し、予定よりかなり早い段階で帰路の準備に入り、明日からはゆっくり道の駅ラリーと観光旅行をしようかと思う。
- ・5時前から野菜とミニソーセージを炒めてビールを飲み始め、6時過ぎには床についた。今回の山紀行を始めから楽しく思い出しながら眠りについた。



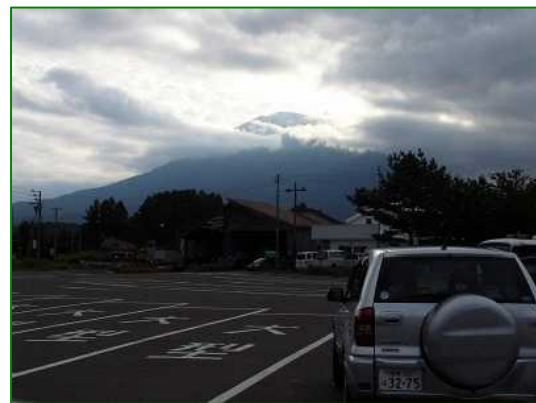
道の駅「ニセコビュープラザ」

8月23日(土) 道の駅回り(ニセコ～室蘭～大滝) 晴

○山登りの計画は終了したので今日からは道の駅回りを始める。

・朝1時半に目が覚めた、以後目が冴えて眠っていない。そりゃそうだよ、昨夜は6時に寝たのだからもう7時間も寝たことになるものね。1時半に目が覚めて4時過ぎに起きるまで床の中でいろいろ考えた。お土産のこと、洗濯のこと、これからの宿泊のこと、帰途につく日と帰りのフェリーのことなどなど。昨山下山して登山口で洗濯をしたがどうもそこに洗剤を置き忘れてきたらしい。100円の容器に小分けした洗剤なので金額は取るに足らないが、無いと洗濯ができないし、とにかく忘れたことが残念だ。ここから登山口までは7～8kmで近いし、取りに行こうと思いつつ夜明けを待った。

・すっかり日が短くなった、朝4時はまだ真っ暗だ。4:15うすら明るくなったので出発。4時半に登山口駐車場に着いたらもう4台車が止まっていて1カップルが登山の準備をしている。炊事場を見ると、アッタ！水道台の上に忘れた洗剤容器が寂しげに立っていた。早速回収して一目散にニセコへ戻った。今日の羊蹄山は頂上付近が雲の中、昨日快晴の羊蹄山に登れてラッキーだった。



ビュープラザから見る夜明けの羊蹄山

・道の駅「ニセコビュープラザ」は昨年も同じだったが沢山の車が駐泊する。今日も数十台の車が止まって混雑している。ここは水道設備はあるが夜間トイレは小さいのが一個しかない、こんなに不便な駅は滅多にないのになぜか人気がある。昨夜泊まったすぐ



道の駅「ニセコビュープラザ」の朝

近くの「京極」は広い駐車場にきれいなトイレがあるのに私一台だけだった。



道の駅「真狩フラワーセンター」

・洗濯をしてからバケツに汲んだ水で車をざっと洗い、混雑している駅を出てすぐ隣の道の駅「真狩フラワーセンター」へ向かった。ここはフラワーセンターという名の通り花がきれいで、駐車場は広いしトイレも広くてきれいだ。それなのに車は2台しか止まっていない。なぜ「ニセコビュープラザ」はあんなに混雑するのかあらためて疑問に思

った。

- ・パン、牛乳、コーヒー、トマトの朝食を摂り、ゆっくりトイレにいったり日記を書いたり今後の計画を練ったりして静かな時を過ごした。9時の開館を待ってスタンプを押してから道の駅回りに出発する事にした。今日は室蘭の方へ南下しようと。
- ・洞爺湖の脇を通過して豊浦へ、メーターを見るとガソリンがエンプティーだ。このあたりにはガススタンドがあまり無い。真狩で入れてくれば良かった。途中丘の上に例の「ウインザーホテル」が聳えて見える。洞爺湖サミットで有名だが、洞爺湖からはかなり離れた丘の上にある。行ってみようかと思ったが入口がわからないので通過した。豊浦でやっとガススタンドを見つけ給油してほっとする。



「ウインザーホテル」

1リットル184円とかなりの高額だ、真狩では170円台だったのに、ま仕方ないか。



道の駅「だて歴史の杜」

- ・伊達市に入った。これはでかい町だ、おまけにガソリンが173円だ。ここまで我慢してくればよかった、600円位損をした。伊達市の道の駅「だて歴史の杜」は城構えの立派な公園に隣接され、特にカルチャーセンターなる箱物はすごい！かなり金のある市のように思える。併設の立派な建物「宮尾登美子記念館」に寄る（無料）。宮尾登美子がここ伊達市にこもって「源氏物語」の執筆をしたゆかりの地だとのこと。

ビックリドンキーで Pasta セット（スープ・コーヒー付き）の昼食をとって南下する。

- ・道の駅を巡りながら室蘭に着いた。さすが歴史ある製紙と鉄鋼の町だけあって、チップの山やキューポラやクレーンが至る所に見られ、活気溢れる工業都市の景観を見せている。白鳥大橋を渡って室蘭市街へ入る、強風が吹いている。道の駅「みたら室蘭」は海に面して建っているなかなか立派な建物だ。せっかく室蘭まで来たのだからと名勝地の「地球岬」へ向かった。土曜日だからか、かなりの人と車が来ていたが、残念ながら曇り空で見晴らしはあまり良くなく、おまけに吹き飛ばされそうな強風のため早々に引き上げ、今日の宿泊予定地、道の駅「フォーレスト 276 大滝」へ向かった。



地球岬



道の駅「フォーレスト 276 大滝」

- ・ 4時過ぎに道の駅「フォーレスト 276 大滝」に到着。昨年も寄った覚えのあるでかい駅で「きのこ王国」というテーマパークに隣接している。道の駅にもきのこ王国にもお土産屋やレストランがあり人も車も一杯で大変賑やかだ。風が強いので建物の陰で風の当たらないところに車を止め、早々に夕食をとり7時前に寝た。もうほとんどの人と車が去り気味悪いほど静かな夜を迎える。私の隣には愛媛ナンバーのRAV4のご夫婦が泊まった。

8月24日(日) 道の駅回り(大滝 ~ 余市 ~ 恵庭) 曇/晴

○昨日に続き今日も道の駅回りをして終盤帰路の準備を始める。

- ・ 昨夜は熟睡した。夜中は強風が吹き荒れ車が飛ばされるのではないかと思うほど車がぐらぐら揺れた。風に加えて雨もかなり降ったが5時頃には風雨ともおさまりやっとなんてなってきた。愛媛ナンバーRAV4の逆隣にバスタイプのキャンピングカー？が2台泊まり、朝早く出ていった。愛媛ナンバーRAV4も7時前にどこかへ出ていった。車の中で牛乳、コーヒー、サンドイッチの朝食を摂り日記を書いている。現在7時、外は雨模様、さて今日はどこへ行こうか、道の駅回りだななどと計画を立てている。

- ・ 昨日来た道をそのまま逆走する形で、230ルスツ→真狩→ニセコビュープラザと走り蘭越へ向かった。途中大雨は上がったのだが蘭越へ着くと小雨が降っている。道の駅「らんこし・ふるさとの丘」は小さくてかわいい駅だ。こんな駅も良いなと思った。
- ・ 続いて黒松内へ。道の駅「くろまつない」では「トワ・ヴィール・ドウ」という洒落た店があり、手作りハムやお菓子を購入した。



道の駅「くろまつない」

- ・ 続いて寿都へ、道の駅「みなとまーれ寿都」は寿都漁港にあつてなかなか感じのいい駅

だ。ここでもお土産を買った。ここから海岸線を東へ向かって走り、道の駅「シェルプラザ・港」を通る。貝殻（シェル）をテーマにした可愛い駅だ。そろそろ昼に近くなったので岩内に寄って昼食とした。数日前にも寄った岩内の道の駅「いわない」の駐車場に隣接して建つほったて小屋の食堂の海鮮屋でほっけの煮魚定食を食べた。安くて旨い。今朝出た頃は雨模様だったがここ積丹あたりまで来ると天気も回復し薄日が差して暑い。ニセコ方面を見るとまだ雨が降っているのか真っ暗だ。

- ・ 食後さらに東へ向かい余市に入った。宇宙飛行士毛利さんの出身地ということで道の駅「スペース余市」は宇宙ステーションのテーマパークだ。昨年も寄ったので懐かしい。今日は日曜日だからか遊びに来ている人でいっぱい。私もミニ宇宙旅行を体験しお土産を買って短時間だが楽しい時間を持った。



道の駅「スペース余市」

- ・ 明日天気良かったら最後の山として昨年登り残した恵庭岳へ登ろうと思い、道の駅「花ロードえにわ」へ行くことに。途中札幌市街を抜けるのだが、さすが北海道最大の都市、日曜日というためか車がいっぱいで大渋滞、久しぶりで渋滞に巻き込まれた。やっと渋滞を抜けるとその先は3車線の広い道をスイスイ走り4時前に道の駅「花ロードえにわ」に着いた。空はどんよりと曇っている。早速スタンプラリーのスタンプを押して、51

駅制覇。これでスタンプラリーも終わり、事務所で「50駅以上の敢闘賞」を申請した。これで今年の北海道も終わりというわけだ。今年は計画無しの行き当たりばったりの旅だったから、随分いろいろなところを回った、その結果道の駅のスタンプを51も集めたし、時間外でスタンプを押せなかった駅を入れると55駅近くにもなった。



道の駅「花ロードえにわ」

- ・ 一年ぶりの日帰り温泉「ラフォーレ」へ行ってゆっくりと最後の疲れを癒した、380円は安い。日曜なので温泉もかなり混んでいた。天気も大分明るくなってきた、明日は恵庭岳登山が期待できるかな？ セイコマートは飽きたのでセブンイレブンでトマトサラダと野菜炒めを買ってこれを肴にビールで最後の北海道を祝って乾杯。7時過ぎには寝に着いた。夜中、外は風と大雨の様子だった。